

暑寒別岳(1491.4m)

&三頭山(1009.1m)

平成 27 年 7 月 18 日(土)~19(日)

CL 小山内 SL 藤木(晴)

藤木(たか)、本野、及川、巢山、大久保、
今野、渡邊 計 9 名

*平成 27 年 7 月 18 日(土)、暑寒別岳(箸別コース)

行程 9:25 箸別登山口 12:00 5 合目

13:00 7 合目お花畑はじまり

14:15 暑寒コース分岐 14:25~14:40 頂上

14:55 7 合目 16:15 5 合目

18:00 箸別登山口

山行時間 登り 5 時間 下り 3 時間 20 分

*平成 27 年 7 月 19 日(日)、三頭山(雨煙別コース)

行程 10:10 丸山分岐(5 合目) 10:35 見晴台

11:10 一服坂 12:00 胸突き八丁 (軽い昼食)

12:55~13:15 頂上 13:35 胸突き八丁

14:20 一服坂 14:50 見晴台 15:10 丸山分岐

山行時間 登り 2 時間 45 分 下り 1 時間 55 分

18 日(土)、1:30 起床、幌別駅 4 時集合なので
このくらいに起床しないと遅刻してしまう。

「ねむいなあ〜」

幌別駅から 2 台の車に分乗、怪しい雲行きの中、高
速道を目的地に向かって走る。北に行くに従って晴れ
間が出て来る。暑寒は良さそうだ。

留萌大和田で大久保さんと合流、暑寒荘に着き部屋
の確保と宿泊に必要な荷物を置いて、箸別登山口に向
かう。登山口についても、天気予報と裏腹に晴れそう
にもなく曇っている。



箸別コース登山口

身支度を整え出発、高低差のない、だらだらとした

道が永遠と続く。曇り空で周りが見えないのでどこま
で歩いているかよくわからない、1 合目ごとの柱だけ
が頼りだが、時間を計ってみるとばらばらで目安にな
らない。



朝が早いせいか、5 合目に着くころには疲れが出て
来た。ちょうど 1 2 時、お腹も空くはず。軽く行動食
を食べ歩きだす、頂上はまだまだ先。



休むのを我慢して歩いて行くと視界が開け花畑が
広がる。7 合目の柱が立っていた。リーダーから「決
まった昼食時間とはれないので休憩ごとに食べて下
さい」という提案で、花を見ながら食べ物を口に入れ
る。霧雨が降り出し景色も見えないが、登山道の周り
はいろいろの花が咲いて目を楽しませてくれた。いつ
の間にか高度を上げ暑寒コースの分岐に着く。時計を
見ると 1 4 時を過ぎていた。下りの時間を考え撤退
か? 頂上をアタックすれば暑寒コースへ下山は無理
ということで頂上に登り箸別コースに戻ることになっ
た。景色は見えないが無事に頂上を踏んで写真を取り
下山。



暑寒別岳頂上

分岐を過ぎる辺りから視界が開けいちめんの花畑
と雲海から南暑寒別岳が霧をまとい出現、登ってよか

った～。



花畑を過ぎ、後はただひたすら歩くだけ、霧雨から雨に変わり汗か雨か体が濡れてくる。何度も「あの角を曲がれば登山口に着くかな～」と思って曲がると、まだ、道は続いている。



18時、暗くなる前に登山口に着いた。先週も遭ったような。暑寒荘へ移動した。土曜日なのに宿泊は私たちだけだった。すぐに火を焚き、濡れた物を乾かしながら、女性の方は早速、調理、男性は焼いて頂いたシシヤモを肴にお酒を頂きました。ご飯が入らないぐらいの料理を頂き二次会は部屋でと、二階に上がると男性は酒を飲まずに爆睡、女性は遅くまで話に花を咲かせていました。

前日、「明日も雨であればゆっくり起床して山に登るか考える？」という話でしたが早くに目が覚め山小屋から出て見ると空を見ると青空が広がっていた。当然、登山日和。朝食に昨日のご飯と豚汁で猫まんま（実においしい）を食べ7時50分暑寒荘を後にした。

ゾバ街道を三頭山に続く林道を探しながら北上。丸山分岐(5合目)に着いたのは出発して2時間になっていた。



用意して、早々に出発、歩いてみるとアップダウン多く、暑さも加わり意外ときつかった。時折、頂上と思われるところを勘違いして一頭山と思ったがまだ先だった。昨日の山行の疲れが残っているのか、急登、トラバースを繰り返すうち体がもう休もうよと言ってきているのが分かる。

ようやく胸突き八丁に着くと、もう12時になっていた、頂上まで2時間の予定なのにまだ着かない。ちょうど良い休憩場所なので昼食にしようということになった。朝、焼いてもらったみそ焼きおにぎりを昼食に、おかげで疲労もとれ歩けるようになった。

歩きだして、すぐ前方に山が見えてきた。頑張って歩き、着いたと思ったらまだ一頭山だった。(がっかり)よく見ると山の向こうにもう一つ山があった。気を取り直して歩き始める、やっと三頭山の看板のある頂上に着いた。頂上は平坦でさほど展望も良くないがよく晴れ渡った青空が広がって気持ちが良かった。



下山もアップダウンの登山道に苦しみながら丸山分岐登山口(5合目)に着いた。冗談にも1合目から上がっていたら頂上には着かなかったでしょう。通常の山行タイム1.5倍もかかった山行でした。

帰りは政和の道の駅にある温泉で汗を流し、幌加内ソバを食べたく町を徘徊するもソバ屋はすべて閉店、仕方がなく食べるのを諦め、深川まで南下して有名な釜めしを食べ、腹が満たされたところで大久保さんと別れ、ひたすら高速道を走り幌別駅に着いたのは22時過ぎでした。

リーダー、運転された方、食事の支度をされた女性方々、楽しい山行ありがとうございました。

記録 渡 邊